

農業日和

第26号
発行: 修明高校農業クラブ
令和3年1月29日

毎年つながる農業と学習

令和三年も一月が過ぎようとしていきます。寒さに負けず一・二年生は日々の実習に打ち込み、三年生は高校生活最後となる学年末考査を真剣に受験していただきます。

先日行われた「校内課題研究発表会」では、全専攻班とも日々の実習を着実にこなしながら、新たなテーマ・課題に挑戦する内容の発表が多くありました。審査で選出された二つの発表は、現二年生に引き継がれ、来年度の県大会で発表となります。つまり、毎年人は替わっても研究自体は脈々と繋がっていきます。毎年繰り返し返される『農業』と同じですね。

本号では、課題研究発表会に加え、主にクラブ員の学習活動を掲載しました。クラブ員全員が学校生活を充実させ、今後の活動への意識付けに活動してほしいです。



マスコットキャラクター「のうくっく」
「お正月」バージョン
(クラブ員が書いてくれました。)



↑毎年1年生はエダマメを栽培し、そのダイズで豆腐を作ります。採れたダイズの一部を来年度の1年生が栽培します。



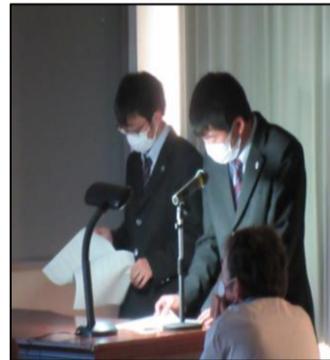
農業科3年

校内課題研究発表会 実施 ～1年間の活動を報告！～

1月22日(金)4～6校時に視聴覚室にて、校内課題研究発表会が行われました。例年は体育館に農業科全6クラスを集め発表会をしていましたが、新型コロナウイルス対策として、小規模での実施となりました。しかし、3年生は1年間の研究成果を発表するため、どの専攻班とも研究内容をスライドにまとめ発表直前まで練習を重ねてきました。各専攻ごとに丁寧に調査・研究に取り組み、新しい技術を取り入れたり、地域の方々と共に挑戦する等、全9テーマとも見ごたえのある発表でした。1・2年生は発表会の様子を授業内でビデオにて見ていくので、これからの自分たちの学習活動に生かしてください。



緊張しながらも、丁寧に発表



真剣に聞き入るクラブ員

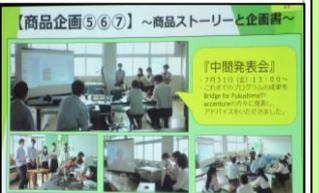


最優秀賞は実験乳加工班

審査の結果、実験乳加工班と作物班が
来年度の「課題研究発表会県大会代表」に決定しました☆

専攻班	発表題
農畜産加工	僕らの足跡～農畜産物加工班としての一年間の取り組み～
製菓製パン	美味しいブッセ作り、幻の中学生との交流 PARTIII
実験乳加工	経営マーケティングプログラムの実践
畜産	新鮮で安全な卵を届けるために
作物	コレッジ・ド・修明～学校農場開放市民農園のあたらな挑戦～
作物	水稲栽培の新たな試み～密苗育苗栽培の導入に向けて～
植物バイオテクノロジー	ペチュニアの新品種作出を目指して
草花	土壌への酸素供給によるシクラメンの生産比較試験
野菜	SDGsの取り組み～循環型農業の実践について～

【最優秀賞:実験乳加工班】
外部講師とリモートでつなぎ、消費者ターゲットの設定、試作、収支決算等の経営の視点や商品企画の進め方を学んだ活動内容を発表。



【優秀賞:作物班】
「コレッジ・ド・修明」で、より地域の方とクラブ員が一緒になって活動できるよう工夫を凝らし、挑戦した活動内容を発表。



【優秀賞:植物バイオテクノロジー班】
ペチュニアに着目し、地域の方にも協力いただき、育種に挑戦した。結果として雄蕊(ゆうずい)を発生させるまでの活動を発表。



最優秀賞をいただき、今までの努力が認められたようでうれしいです。私たちの活動は2月下旬まで続くので、応援よろしくお願ひします！

「ゆきちゃん」出荷 杜川農場から卒業

1月14日(木)に「ゆきちゃん」がセリに出荷されました。体重は259kgあり、繁殖農家に高値で購入されました。農業日和でもたびたび成長の様子を写真で紹介してきましたが、出荷した畜産担当の久納先生は「産まれたころから出荷するまでを生徒に実習させることができ良かった。今後もより良い牛の生育に取り組んでいきたい。」と話しました。



9月には体重170kg!

令和2年4月25日生まれ。

食いしん坊でチモシーが大好き。

出荷時には体重259kg!

修明産ダイズを豆腐に 栽培から加工まで

1月26日(火)2~4校時に食品加工棟3階にて、「農業と環境」の授業内で栽培したダイズを原料に「木綿豆腐」を製造しました。ほとんどのクラブ員が豆腐作りが初めてでしたが、互いに協力して作った豆腐を昼食時に試食しました。自分たちで栽培した農作物を自分で加工したことで、1つの加工品を製造する手間を知り、農業・食事の大切さに気付く機会となりました。副産物のおからは実験乳加工班2年生がドーナツにして、最後まで無駄なくいただきました。



乾燥させたダイズをサヤからはずし、選別。

浸漬したダイズをミキサーで破碎。

加熱後に豆乳とおからに分ける。

にがりで凝固した豆腐の水分を抜く。

ダイズが香る木綿豆腐の完成!

努力が実り2級合格 日本農業技術検

【2級合格者のコメント】



Q:合格したと聞いて、どうでしたか?
「正直、受からないと思っていたので、結果を聞いた時は、すごく嬉しかったです!」
Q:合格へのコツはありますか?
「とにかく過去問を全力で覚えることです!」
2-2 永山真道くん

日本農業技術検定(12/12)の結果について、振り返ります。

<3級>

- ・栽培系では、例年写真や図表を見て答える問題が多くありましたが、今回は草花の品種や農作業の内容を問う設問が多く出題された。
- ・食品系では、加工食品の種類や特性が多く問われた。

<2級>

- ・共通部分である農業一般では、GAPやフードバンクなどの最近話題の用語や農作物の輸出入動向等時事問題に加え、収益計算も出題された。
- ・野菜・畜産と食品系では、病害虫や栄養素等幅広く専門知識を問われた。~対策として~
- ・日々の授業を大切に、一つ一つ丁寧に理解する(実習での体験も大事)。
- ・とにかく過去の試験問題を解き、そこで付随する部分も学習する。

		合格者(合格率)	全国平均点
3級	栽培系	35/59 (59.3%)	56.1
	食品系	28/48 (58.3%)	55.6
2級	野菜・畜産	1/4 (33.3%)	48.5
	食品系	0/13 (0%)	47.4

笑顔の花を咲かせよう 花いっぱい運動

12月22日(火)棚倉町役場にて、花プランターを棚倉町へ寄贈しました。当日は農業クラブ役員7名でラベル準備やプランターの清掃などを行いました。約1か月前にプランターへ定植した草花は大きくきれいに育ち、現在も町役場できれいに咲いています。また、23日(水)には棚倉郵便局・棚倉警察署にもうかがい、花プランターを設置しました。計20個寄贈しました。草花部門の皆さん、ご協力ありがとうございました。



湯座一平町長に手渡しました。

【参加したクラブ員の感想】

- ・今年度は農業クラブ活動が少ないので、ひさびさに地域に出て活動できてよかった。1年生の新役員ともたくさん話ができ楽しかった。
- ・修明高校の草花を多くの人に見てもらい、笑顔になってほしい。
- ・来年度もこの活動を続けていきたい。

他にもいろいろな活動をしています!(今後記事として取り上げます)

【生産流通科】

- 野菜班:ミズナを追加し、2/1にJGAP継続審査を予定。
- 草花班:卒業式用の草花を栽培・管理中。
- 作物班:来年度の栽培に向け準備中です。
- 畜産班:鶏たちも毎日元気なタマゴを産んでいます!
- 植物バイオテクノロジー班:各植物の継代培養中。

継続審査に向け準備を頑張ってます!

【食品科学科】

- 農畜産加工班:プレスハム等を製造します。
- 製菓製パン班:ビスケットを製造・販売します。
- 実験乳加工班:経営マークの販売に向け準備中。

おからドーナツをおいしくムダなくいただきました!

今後の予定

(状況により延期・中止等有)

- 2/9(火)~16(火):学年末考査(1・2学年)
- 2/12(金):3学生登校日
- 2/20(土):日検ワープロ検定
- 2/25(木):3年生登校日・賞状伝達式
- 2/26(金):卒業式予行・褒賞授与式
- 3/1(月):卒業式(1・2年生は臨時休業)

本号の制作者



左から
1-3 角田 翔くん(議長団)
1-2 小林 椋堅くん(議長団)

1年生の新役員が中心になって、農業日和をつくります!